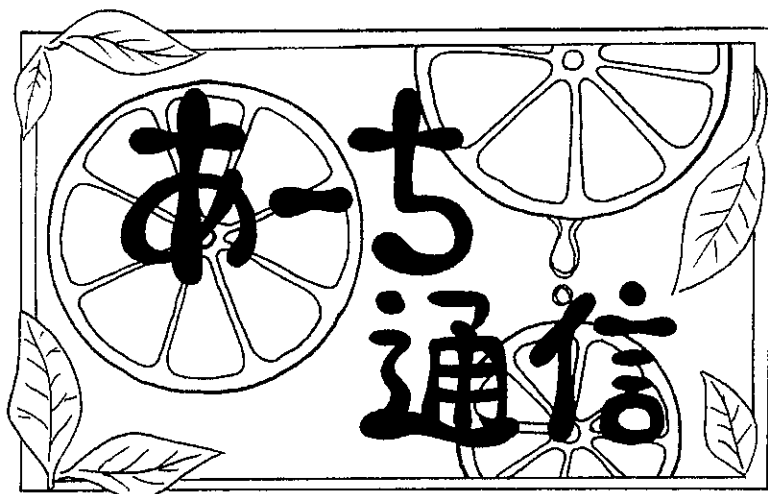




2014年 3月号 vol.102

神戸大学大学院サテライト施設
「のびやかスペース あーち」
〒657-0057 神戸市灘区神ノ木通 3-6-18
TEL&FAX 078-805-6090 [開館：火～土曜日]
Email arch@h.kobe-u.ac.jp
http://www2.kobe-u.ac.jp/~zda/arch-prep.html

神戸大学大学院人間発達環境学研究科
ヒューマン・コミュニティ創成研究センター
〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 3-11
TEL 078-803-7970 FAX 078-803-7971

第6回「いのちをつなぐイベント」in 神戸

～神戸大空襲を忘れないために～

「ちいちゃんのかげおくり」の時代にタイムスリップ!

日時：3月1日(土) オープニングセレモニー 14:00～

グループ萌による朗読「ちいちゃんのかげおくり」、
語り部さんのお話と三世代交流など。

3月4日(火)～7日(金) 資料展示 10:30～16:30

※最終日は午前中のみ

戦前のくらしや遊びを紹介。

モンペや防空頭巾の試着コーナーもあります。

場所：こらぼ・あーち

あーち人形劇団「むー」第3回公演

日時：3月8日(土) 13:30～14:30

場所：ふらっと・あーち

演目：「ころころころ」「そうくんのさんぽ」エプロンシアター他

人形劇団「むー」はあーちが好きで遊びにきていたメンバーが
人形劇のおっちゃん頼田さんに誘われ、さらに友達を呼んで・・
の寄せ集めグループです。1年かけてゆーっくり作品を作ってき
ましたが、どうなることやら・・。

「むー」としては3回目の公演です。ドタバタするかもしれま
せんが、そんなドタバタも一緒に楽しんでいただけたらいいな、
と思います。

バザー品募集のお願い

今年も「なだ桜まつり」に、あーち恒例
「リサイクル・バザーと手作りおもちゃのコーナー」を出店しま
す。つきましてはバザー品を募集しますので、ご寄附いただけ
る方はあーち受付までお持ちください。また値札付けのお手伝い
をしてくださるボランティアも募集します。みなさんのご参加を
お待ちしております。(短い時間でも大歓迎!)

値札付け作業日 3月29日(土)、4月2日(水) 13:00～

「なだ桜まつり」は4月5日(土) 10:00～15:00 都賀川
沿いに開催予定です。

えんじえる君 by Bon

利用しやすい電車 ①

えんじえる君、1才で
通園施設に通いはじめた

エレベーターがある駅には
乗る駅と降りる駅には
エレベーターがあるよ

駅名	エレベーター	エレベーター
A	○	×
B	×	×
C	○	○
D	×	×
E	×	○
F	○	○

ベビーカーの時

えんじえる君
5才の時、
大きな病院に連れて
いくけど、最寄
駅にエレベーターある?

えんじえる君
母
うん、ない?

ひとつ手前におりてバスか
タクシークー...

階段を抱えようか...

ベビーカーは
車いすの間へバギー

学校に通いはじめて小学高
学年時、学校の最寄駅に
エレベーターが設置
された。

それでは
スクールバスに
乗れなくなった時は
タクシーか...

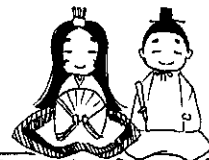
体カも3才、あーちへ行きたく
なった中学3年、
大阪10路の間、全駅に
エレベーター設置!!

これぞ、えんじ
える君の時代!!

新しい駅とエレベーター!!



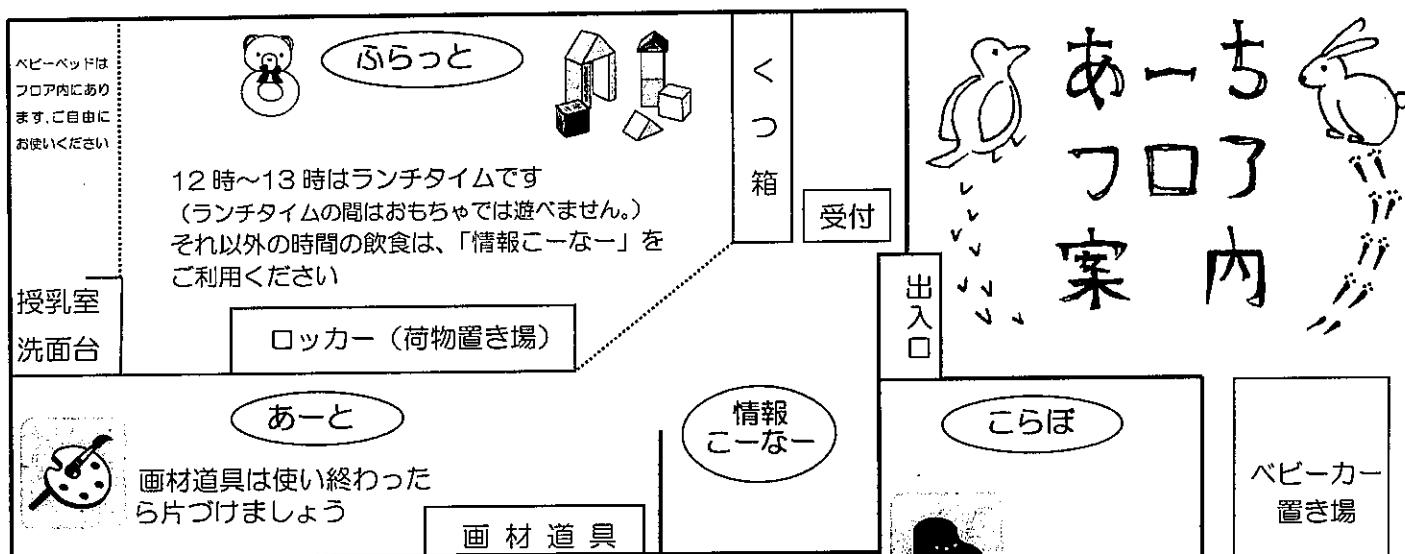
3 月 予 定 表



		こらぼあーち	あーとあーち	ふらっとあーち
1	土	第6回 いのちをつなぐイベント in神戸 オープニングセレモニー 2時～		
2	日	休 館		
3	月			
4	火	いのちをつなぐイベント 展示	あーち人形劇団「むー」企画会議 1時30分～	おひさまひろばあーち（午前中）
5	水	いのちをつなぐイベント 展示		
6	木	いのちをつなぐイベント 展示		お口と歯の相談タイム 1時30分～
7	金	いのちをつなぐイベント 展示 午前中のみ 居場所づくり 3時～6時		
8	土			人形劇 1時30分～2時30分
9	日	休 館		
10	月			
11	火			おひさまひろばあーち（午前中）
12	水	ほのぼの音ランド 11時20分～		
13	木	おひさまスタジオ(予約制) 午前中	筆をもとう 1時～2時30分	
14	金	親子わらべ歌あそび 11時20分～ 居場所づくり 3時～6時		
15	土	ぽっとらっく（予約制）午後		紙芝居 11時～
16	日	休 館		
17	月			
18	火		あーち人形劇団「むー」企画会議 1時30分～	おひさまひろばあーち（午前中）
19	水			ベビーマッサージ（はいはい）11時～
20	木	あーち通信編集会議 1時30分～ あーち連絡協議会 3時～	めだか親子クラブ 2時30分～	
21	金	休 館		
22	土	おはなしの国 1時30分～2時		
23	日	休 館		
24	月			
25	火			おひさまひろばあーち（午前中）
26	水			おしゃべりほっとタイム 11時～
27	木	みんなで歌おう 午前中 あーち♥ビギナーズ交流会（予約制） （6か月未満のお子さん） 1時30分～3時	筆をもとう 1時～2時30分	ベビーマッサージ（ねんね）11時～
28	金	居場所づくり 3時～6時／らくがきおばさんがやってきた 3時30分～		
29	土	音楽の広場 2時30分～		
30	日	休 館		
31	月			

- ・太字のプログラムは今月の特別プログラムです。
- ・予約制以外の、どのプログラムも参加（見学）することができます。
- ・プログラム参加の年齢制限はありませんが、内容などの詳細は受付までお問合せください。
- ・「ベビーマッサージ」にご参加の方は、バスタオルを1枚お持ちください。
- ・「らくがきおばさんがやってきた」は汚れてもいい服装でご参加ください。





～お気軽にお声をかけてください～

<ふらっと相談員>

火曜 午前 保育士
午後 灘区地域活動支援コーディネーター (13:00~15:00)
水曜 午前 NPO 法人マザーズサポーター協会 (第4水)
木曜 午前 灘区地域活動支援コーディネーター
助産師 (月2回)
金曜 全日 発達相談員 (11:00~16:00)
土曜 全日 元母子相談員
午前 助産師 (第2土)
不定期 歯科医師 臨床発達心理士
※詳細は受付へお問い合わせください。

あーちのルール

- ☆オムツやゴミはお持ち帰りください
- ☆託児はできません
- ☆就学前のお子さんが遊ぶときは、保護者の付添いが必要です

『うずらちゃん たからもの』

きもと ももこ さく
福音館書店
2013年10月発行



今日はうずらちゃんのおかあさんの誕生日。

おとうさんが おかあさんに 花をプレゼント

うずらちゃんも おくちのをいたくなり、「おかしなひよこちゃん」
キラキラして きれいな たからもの をさがしに

でも きれいなものは なかなか見つからなくて
とうとう夕方。 しんぼりのうずらちゃん。

おかあさんが おかえにきて...
心 キラキラ にこりしてみてください。

視覚にとらえやすい絵で 色あざやか・同色をやさしくのびして
うつんでくゆる あたたかさを かんじました。

浜家



ごろんごろんで見上げれば

第九話 「甘いものには目がないわ」

ゆきはな

年末からの娘の風邪が治ったかと思うと、年が明けて仕事に戻った夫がインフルエンザにかかり、それが娘に移ってあわただしく過ごしているうちにいつの間にか2月になっていました。2人の鼻水がようやく治まって来た頃、今度は私の体がおかしくなりました。夜中に右脇の辺りが痛いと思いながら寝ていたのが、朝起きたら悪寒と全身の痛み。熱が39度あります。いつかなると恐れていた乳腺炎がついに来たかと思い、助産院に電話で症状を伝え、やはり乳腺炎だろうと言われました。手当が必要ですが、体調が悪すぎて助産院まで行けない状態だったので、訪問助産師さんに家まで来てもらうことになりました。駆けつけてくださった助産師さんは1時間ほどかけて詰まった乳腺をマッサージしたりお灸を据えたりしてくれて、めでたく乳腺開通。熱がみるみる下がって回復していきしました。私がここまでぐったりしたことは今まで無かったので娘もびっくりしたと思いますが、ぐずることも無く、1人で絵本を見たり叫んだりしながら機嫌よく過ごしてくれていました。そんな健気な彼女だけは、私の行いをよく見ていたので、なぜ乳腺が詰まったのかを知っています。

私はその前日、朝昼ご飯を二膳づつ食べた上に、夕方おやつをたくさん食べていました。心では夫に残そうと思っていたながら1人で食べてしまった大きなどら焼きやスイートポテト。自分で作って味見をしたら止まらなくなったクッキー。詰まったのはこんなに食べたからに決まっています。そんなことは露知らず、あれこれお世話をしてくれる夫の顔が真っ直ぐ見れない私でしたが、恥ずかしくて本当のことは言えません。9カ月の娘はとても口が固いので、今回はそっと秘密にしておいて、これからは1人で食べてしまわずに残しておこう。欲張らずに分け合うことの大切さを身をもって実感した出来事でした。



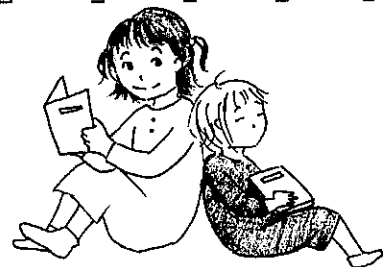
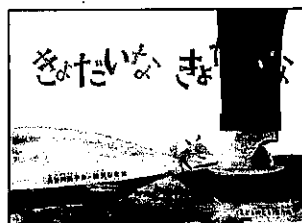
「きょだいな きょだいな」

作：長谷川摂子

絵：降矢なな

出版社：福音館書店

発行日：1994年8月



「あったとさ あったとさ ひろい のっぱら どまんなか きょだいな ピアノがあったとさ」
広い野っ原の真ん中に、巨大な物が次々と現れます。100人の子どもたちがやって来て、わいわい遊び始めるというお話。

文章がリズムカルで、絵はシンプルながら色彩豊かで力強さが感じられるため、物語世界に思わず引き込まれてしまいます。親子一緒に野原で遊んでみたいと思わされること間違いなしの絵本です！

(神戸大学 発達科学部 人間形成学科3年 堤茉莉花)